

町内会加入世帯数 4,793 世帯

『緊急事態措置』が終了し、今まで制限されていたことが少しずつ緩和されつつあります。コロナ禍の厳しい環境の中でも、途切れることなく地域を支える活動をしてくださっている皆さま、ありがとうございます。こんな時だからこそ、地域が緩やかにつながり、支え合っていることに勇気づけられます。

地域のすべての皆さまが住み慣れた町で安 心して生活することができるようにと願って います。

尾長地区社会福祉協議会 事務局

令和3年度広島市公衆衛生推進協議会 公衆衛生功労者の決定

令和3年度における公衆衛生功労者の表彰の栄 を受けられる方々が決定しましたので、ご紹介い たします。

広島市長表彰

唐津美子様(片河町内会) 山本真樹様(山根西町内会) 向井正行様(曙町内会)

広島市公衛協会長表彰

南条 巧様 (光町町内会) 向井慶子様 (曙町内会)

なお、市長表彰は広島市において審査決定され、市会長表彰については当協議会の表彰審査会で選考し決定されたものです。

表彰状授与は 10月 26日の予定です。 受賞者の皆様、おめでとうございます。

尾長地区公衆衛生推進協議会会長 向井正行

学区グラウンドゴルフ大会

10月3日(日)尾長学区体育協会主催の学区グラウンドゴルフ大会が、感染対策を実施して二葉中グラウンドで行われました。秋晴れのグラウンドで、白熱したゲームが繰り広げられました。



「コロナ禍でも続けていますパトロール」



尾長地区青少年健全育成連絡協議会(青少協) は、地域団体の代表や学校・PTA、支援者、警察 ボランティア等で構成されており、子ども達の健 全な環境を守り、成長を応援する活動を行ってい ます。



コロナ禍で地域活動は 難しい状況下でも、月2 回の街頭パトロールは、 継続して行っています。 緑のベストを着て、公園 で遊ぶ子ども達に声をか

け、町並の変化を確認しながら尾長の町を歩くことで地域の活性や、不審者への抑制となり、安心安全な町づくりに繋がればと思っています。



現在は 10 名程度の少人数でマスクを着用し、 大声での会話は慎みながらも情報交換を楽しんでいます。 尾長小学校の校長先生が、参加される時には、遊んでいる子ども達が、嬉しそうに先生の元に駆け寄ってきて、先生の声かけに笑顔で応えています。子どもとの良い関係を垣間見ることができて、微笑ましい気持ちになります。

また、コロナ前に、PTAの皆さんが合流して下 さる時は、世代を超えた交流ができて有意義な時 間を持つことができました。 早くそういう日常が戻ってくることを願いながら、今できることを、継続していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。 尾長地区青少年健全育成連絡協議会 会長 小川真由美

尾長小で見守るシリブカ樫の木

東照宮の前にあるシリブカ公園から、尾長小学校の校庭にシリブカ樫が移植されたのが2020年2月3日。エキキタ開発、東区役所、町内会の皆さんのご協力で実現したものでした。



シリブカ樫の木は、コロナで子どもたちが登校できない間も、子供たちが校庭に戻って来てからも、暑い夏休みもずっと校庭で尾長小学校を見守っていてくれました。校庭で遊ぶ子供達も、少し大きくなったシリブカ樫の木を見ながら、どんぐりがなるのを楽しみに待っていました。





今年は花がいっぱい咲いています。小さなどんぐりも見えていますが、子ども達は気がついてくれるでしょうか。

